



歴史と伝統のあるわが山直南小学校

山直南小学校は5月28日、創立145周年を迎えました。

本校ホームページにも沿革を掲載しておりますが、『岸和田小学校史』（佐納秀雄著 昭和40年8月20日発行）によりますと、明治6年5月28日、稲葉天満神社（現稲葉町菅原神社）内念仏堂を借用して校舎に充て、稲葉小学校と称したとあります。この日が学校の創立年月日とされており、本年で145年ということになります。



稲葉町菅原神社念仏堂(昭和28年撮影)本校HPより

保護者や地域の方々におかれましては、本校で学ばれた方も多くおられると思います。日頃より、皆様が、わが母校への思いから、また子どもを育む地域の学校への期待から、学校教育へご理解ご協力いただいていることを強く感じております。

145年という歴史と伝統のある本校ですが、今日まで受け継がれてきた学校文化を継承していくことは私たち教職員の務めと思っております。ただ、文化を継承しつつ、子どもたちの実態や地域のニーズ等、かつての時代から変化してきていることも踏

まえ、子どもの学びや成長を中心に据えて、保護者や地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、文化を創造していく必要があると考えております。引き続きどうぞよろしく願いいたします。

そして、何よりもこの歴史と伝統の中において、舞台の中心で輝くのは子どもたちです。私たちの未来の担い手である子どもたちが、本校において確かな学力を高め、生きる力を育み、健やかに成長していけるよう、頑張っています。

以下に、主なできごとを抜粋して、学校の沿革を掲載しました。本校旧ホームページにも記しておりますので、ご覧ください。

【学校の沿革】

明治 6年	5月28日	稲葉町菅原神社内念仏堂を借用し、稲葉小学校創立
明治20年	4月 1日	稲葉簡易小学校と改称
明治21年	7月20日	大字稲葉小字大北19番地(現在地)に校舎新築移転
明治26年	6月 1日	稲葉尋常小学校と改称
明治27年	11月 1日	高等科を併置し、稲葉尋常高等小学校と称す
昭和10年	7月 1日	町村合併により山直町立稲葉尋常小学校と称す
昭和10年	11月 1日	大阪府泉南郡山直南尋常小学校と改称
昭和16年	4月 1日	大阪府泉南郡山直南国民学校と改称
昭和17年	4月 1日	町村合併により岸和田市立山直南国民学校と称す
昭和22年	4月 1日	岸和田市立山直南小学校と称す
昭和26年	4月17日	岸和田市立山直南幼稚園を併設
昭和48年	5月	創立100周年記念式典挙行・校歌制定
平成25年	12月	新給食室完成
平成26年	3月	玄関棟完成

※ 山直南小学校ホームページより